

沖縄の祭祀研究はどこへいったのか？

—古典研究とポストコロニアル理論を架橋する試論としての「移動」と「祭祀」—

日時：7月2日（土）13:30—17:20 場所：南山大学人類学研究所

13:30-13:40 : 趣旨説明

13:40-14:20 : 越智郁乃（広島大学・特別研究員）

「記憶のメディアとしての墓と人—現代沖縄における墓の移動を事例に—」

14:20-15:00 : 平井芽阿里（京都大学・グローバルCOE研究員）

「本土の沖縄系コミュニティに見る「沖縄」表象
—愛知県在住の沖縄県出身者の事例—」

15:00-15:40 : 吉田佳世（首都大学東京大学院・博士後期課程）

「女性の移動としての離婚／再婚

—現代沖縄社会における女性の死後の処遇をめぐる新たな実践の出現—」

15:50-16:20 : コメント

田中真砂子（お茶の水女子大学・名誉教授）

村松彰子（相模女子大学・専任講師）

16:20-17:20 : 討論

まるはち人類学研究会
第6回研究会

<http://maruhachijinruigaku.blogspot.com/>

